

大いなる飛躍へ



JA上川中央

北海道肉専用種枝肉共励



祝 北海道知事賞
最優秀賞 受賞!!

2013
NO.69

発行・上川中央農業協同組合

愛別町本町125

Tel(01658)6-5311

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・宮農振興課

12



祝 最優秀・知事賞受賞 第10回北海道きのこと品評会

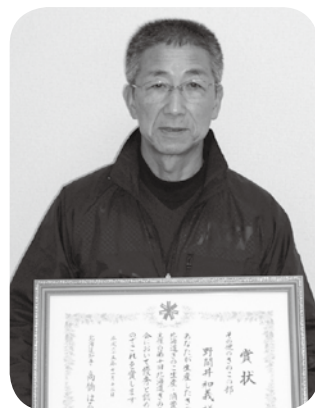


フェスティバルも開催され、受賞品の展示と販売で愛別産きのをPRしました。

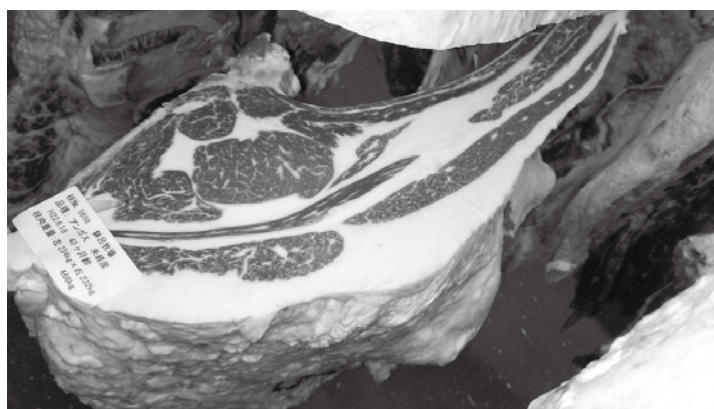
11月12日、北海道きのこと生産・消費振興会が主催する第10回北海道きのこと品評会が札幌市内で開催され、その他のきこの部で出品した野間井和義さん（農）タッグのまいたけが見事、北海道知事賞を受賞しました。

全道で生産されているきのを一同に集めた品評会は、生しいたけの部とその他のきこの部に分かれて審査され、当JAから出品した19点の内、北海道知事賞を受賞した野間井さんの他にも、優秀賞に佐藤則男さん（なめこ）や奨励賞に巢内己幸さん（えのきたけ）と、きこの里の日頃の努力が認められる大変嬉しい結果となりました。

翌日には、札幌駅前地下歩行空間「チカホ」で第2回北海道きのことフェスティバルも開催され、受賞品の展示と販売で愛別産きのをPRしました。



祝 知事賞・最優秀賞受賞 北海道肉専用種枝肉共励会



11月7日、北海道肉専用種枝肉共励会が北海道畜産公社十勝事業所（帯広市）で開催され、アンガス部門で出品した鉢呂悟さん（愛別地区）の枝肉が見事チャンピオンに輝きました。

この共励会は全道からアンガス牛、日本短角種、その他肉専用種に分かれて展示・講評され、鉢呂さんは昨年の優秀一席に続き、今年も知事賞・最優秀賞と2年連続での受賞となりました。

今後も消費者のニーズに合った枝肉生産を目指して取り組んでいきます。

長年の実績が評価される 日本赤十字社より表彰



7月5日、福岡県で開催された第49回献血運動全国大会で長年の献血運動への功労が認められ、10月22日、日本赤十字社より感謝状が贈られました。

JAをよりどころに、組合員・地域の皆さまとの取り組みが認められた事に感謝申し上げ、今後とも地域と共に歩むJA活動にご理解・ご協力をお願い致します。





収穫前のきのこにビックリ!! 食べるたいせつフェスティバル

11月10日、旭川地場産業振興センターで「食べる・たいせつフェスティバル2013 in 旭川」に参加しました。あいにくの天候でしたが、昨年を上回る来場者に恵まれました。

今回は食育がテーマなので、通常行っているきのこ汁、きのこ販売の他に、えのきたけの収穫体験も行いました。多くのお客様が普段見たことのないビンに入った大きなえのきに驚いていました。その他のきのこも収穫前の状態を展示しましたが、販売されているものしか見たことのない方がほとんどで、「このようにきのこが作られているとは知らなかった、勉強になる」と感心した様子でした。



消費者に応援される農業者… 2013年コープさっぽろ農業賞のつどい



11月8日、札幌パークホテルで、北海道で頑張っている生産者を消費者の立場から応援しようとして平成16年から始まった「コープさっぽろ農業賞」の過去の受賞者と組合員との交流をはかる「2013年コープさっぽろ農業賞のつどい」が開催されました。

当JAからは、第6回大賞・知事賞の(有)グリーンサポートと、第3回奨励賞の旧愛別町きのこ生産組合連合会（JAが代理出席）が出席しました。

農業賞のつどいに先駆けて行われた第2回食育研究会では、コープさっぽろからの事例報告、イタリアの生産者の食教育、大野北海道大学教授による講演が行われ、来年開催予定の第9回農業賞の概要についても審査委員長の荒川天使大学教授から説明がありました。



地域の救急医療向上に期待… 共済連より上川消防署へ救急車贈呈



11月11日、全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）北海道本部から上川中部消防組合消防署層雲峡出張所に救急自動車1台が寄贈されました。

受納式は同消防署の新車庫内で行われ、当JA新井組合長より目録とマスコットキーが手渡され、「地域住民が安心して暮らし、観光客も安心して訪れる、救急活動に役立ててほしい」と挨拶しました。

JA共済連北海道本部では、農村部の救急体制の充実や交通事故対策のため昭和50年より道内自治体に救急車の寄贈を開始、今後も社会貢献と交通安全啓蒙活動に引き続き力を入れていきます。



女性が活躍する農業を目指して… 北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会

普段はなかなか交流できない遠方の女性部とも交流できる機会にも恵まれ、有意義な大会となりました。

11月7～8日、ガトーキングダムサップロで平成25年度JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会が全道各地から約530名が集まり開催され、当女性部からも4名が参加しました。大会では「家の光」の記事を活用した体験発表や農業経営への女性参画に関する講演などを通じて、魅力的な女性組織を築き、次の世代へ継承するために取り組みを強化することが確認されました。

11月7～8日、ガトーキングダムサップロで平成25年度JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会が全道各地から約530名が集まり開催され、当女性部からも4名が参加しました。大会では「家の光」の記事を活用した体験発表や農業経営への女性参画に関する講演などを通じて、魅力的な女性組織を築き、次の世代へ継承するために取り組みを強化することが確認されました。



他地域の女性部員との有意義なひととき JA上川中央女性部Bブロック研修会開催



11月14日、JAぴっぴが町が主催するBブロック研修会が比布町農村環境改善センターで開催され、愛別支部・上川支部から合わせて44名が参加しました。研修では『今を生きる』の時代のなかで『を演題に、「手助けをする」など幅広く使われているケアという言葉の中で、「コミュニケーションはとても大切な事です。』とお話され、地域JAをよりどころにしたコミュニケーションの大切さを改めて確認する講演となりました。またレクリエーションでは、管内7地区のご当地クイズ大会も行われ、知っているようで知らなかった各地域の一面を知ることができ、参加者から「いや〜そうだったの」など拍手や歓声が聞こえる楽しい研修会となりました。JAぴっぴが町女性部の皆さんありがとうございました。

11月14日、JAぴっぴが町が主催するBブロック研修会が比布町農村環境改善センターで開催され、愛別支部・上川支部から合わせて44名が参加しました。研修では『今を生きる』の時代のなかで『を演題に、「手助けをする」など幅広く使われているケアという言葉の中で、「コミュニケーションはとても大切な事です。』とお話され、地域JAをよりどころにしたコミュニケーションの大切さを改めて確認する講演となりました。またレクリエーションでは、管内7地区のご当地クイズ大会も行われ、知っているようで知らなかった各地域の一面を知ることができ、参加者から「いや〜そうだったの」など拍手や歓声が聞こえる楽しい研修会となりました。JAぴっぴが町女性部の皆さんありがとうございました。

11月14日、JAぴっぴが町が主催するBブロック研修会が比布町農村環境改善センターで開催され、愛別支部・上川支部から合わせて44名が参加しました。研修では『今を生きる』の時代のなかで『を演題に、「手助けをする」など幅広く使われているケアという言葉の中で、「コミュニケーションはとても大切な事です。』とお話され、地域JAをよりどころにしたコミュニケーションの大切さを改めて確認する講演となりました。またレクリエーションでは、管内7地区のご当地クイズ大会も行われ、知っているようで知らなかった各地域の一面を知ることができ、参加者から「いや〜そうだったの」など拍手や歓声が聞こえる楽しい研修会となりました。JAぴっぴが町女性部の皆さんありがとうございました。

11月14日、JAぴっぴが町が主催するBブロック研修会が比布町農村環境改善センターで開催され、愛別支部・上川支部から合わせて44名が参加しました。研修では『今を生きる』の時代のなかで『を演題に、「手助けをする」など幅広く使われているケアという言葉の中で、「コミュニケーションはとても大切な事です。』とお話され、地域JAをよりどころにしたコミュニケーションの大切さを改めて確認する講演となりました。またレクリエーションでは、管内7地区のご当地クイズ大会も行われ、知っているようで知らなかった各地域の一面を知ることができ、参加者から「いや〜そうだったの」など拍手や歓声が聞こえる楽しい研修会となりました。JAぴっぴが町女性部の皆さんありがとうございました。



工場見学と…本物の美味しさを体験!! JA女性部上川支部宿泊研修

本物の美味しさを体験することができた研修帰りのバスでは、来年の視察先の案が出るなど終始和やかな研修になりました。

10月29～30日、千歳・札幌方面でJA女性部上川支部の宿泊研修が開催され、部員16名が参加しました。1日目は、キリンピアパーク千歳と北海道キックマン(株)(千歳市)を訪れ、工場の製造過程などを見学しました。2日目は、JAさつぽろの直売所「とれたてっこの南」を視察し、昼食は「フリエット・ディ・ミクニ」(上川町)の堀川シェフが手がけるレストラン「テールツィーナ」(札幌市)でイタリアンランチを楽しみました。

10月29～30日、千歳・札幌方面でJA女性部上川支部の宿泊研修が開催され、部員16名が参加しました。1日目は、キリンピアパーク千歳と北海道キックマン(株)(千歳市)を訪れ、工場の製造過程などを見学しました。2日目は、JAさつぽろの直売所「とれたてっこの南」を視察し、昼食は「フリエット・ディ・ミクニ」(上川町)の堀川シェフが手がけるレストラン「テールツィーナ」(札幌市)でイタリアンランチを楽しみました。

10月29～30日、千歳・札幌方面でJA女性部上川支部の宿泊研修が開催され、部員16名が参加しました。1日目は、キリンピアパーク千歳と北海道キックマン(株)(千歳市)を訪れ、工場の製造過程などを見学しました。2日目は、JAさつぽろの直売所「とれたてっこの南」を視察し、昼食は「フリエット・ディ・ミクニ」(上川町)の堀川シェフが手がけるレストラン「テールツィーナ」(札幌市)でイタリアンランチを楽しみました。



今月の顔

かさまつ けんた
笠松 健太さん
(旭ヶ丘地区)

(有) グリーンサポート勤務

○生年月日	S 60年3月7日
○出身地	上川町
○趣味	映画鑑賞
○家族構成	父、母、兄



○農業をしようと思ったきっかけ

父が牧場経営をされており学生の頃よく手伝いに行っていました。仕事にするほどは興味がなく、高校卒業後農業とは関係のない仕事に就きました。しかし仕事が合わず2年で退職、次の仕事をどうしようかと思案していたところ、父から現在の職場を勧められました。

○農業をしてみても思ったこと

ただ手伝いをしていた頃とは違い、エサの配分や牛の体調管理に気を遣わなければならず、難しさを感じます。



しかし、「汚い・臭い」と敬遠する人もいる牛糞は抵抗なく入ることができました。

○本人から一言

現在牧場では肉牛の肥育と出荷のみしか行っていないですが、将来的には販売までを取り扱い、自らの手で育て自ら消費者に提供し、誰もが安心・信用できる農業を目指します。また、多くの農業者と連携しながら魅力ある畜産業にしていきたいです。

美味しい笑顔!! 楽しい笑顔!!

Aコープ満値喜市



あいべつ店では11月8～9日、かみかわ店では14～16日にわたって、女性パワーで地域を元気にする満値喜市が開催されました。

あいべつ店ではJA女性部愛別支部との協賛で、きのこ・新米・ななつぼし・はく



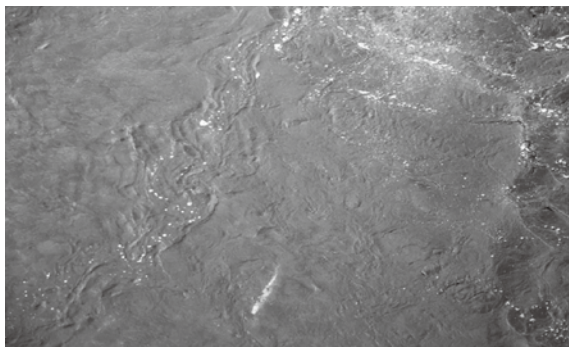
ちようもちの試食販売やフリーマーケット、かみかわ店では「朝もぎ母さんの会」による手作りおこわの販売が行われました。期間中には特売の他、豆の量り売り、マグの解体販売など笑顔と活気のある催しとなりました。

石狩川の清らかな上流目指し… 愛別町にサケが遡上

10月上旬から道道296号比布愛別停車場線の愛別川にかかる布引橋付近でサケの遡上が確認されました。

産卵のために愛別町に遡上するサケも今年で3年連続での確認、地域での稚魚放流や河川魚道確保など遡上しやすい環境が整備され、石狩川の清らかな上流まで帰って来てくれたようです。

河口から約230kmも遡上してきたサケの勇姿を一目見ようと、訪れた地元の人たちからは、感嘆の声が聞こえていました。



愛別町農業青色申告会 H25年度講演会・慰労会

11月15日～16日にかけて、愛別町農業青色申告会の講演会・慰労会が旭川にて開催されました。

講演会では、今年3月まで道庁との人事交流でJA上川中央に在籍いただき、現在は、北海道農政部生産振興局畜産振興課課長の葛西理明氏を講師に、「農業を巡る最近の情勢について」と題し、今現在の国政の方向やこれからの農業の対処方法などのお話を伺いました。

また、その後の慰労会では、恒例の青申ピンゴゲームで大いに盛り上がり、終始笑いが途切れる事のない、大変有意義な講演会・慰労会となりました。

“もしもの未来”から見えてくる

やっぱり大切だね、日本の豊かな食と農 10

輸入食材が安いとは
限らない…

輸入品の価格がうなぎのぼり！



わたしたちの食卓は、“値上がり”と隣あわせ

最近、円高や円安という話題がニュースなどでよく取り上げられています。経済の世界だけの話かと思われがちですが、食料の6割を輸入品に頼るわたしたちの食卓にも、じつは多大な影響をおよぼしています。

昨年、一部メーカーでは、食品の値上がりが相次ぎました。その一つは食パンです。輸入品の価格が上がる円安に加えて、近年の世界的な干ばつによる不作で、原料の小麦価格が高騰しているからです。マヨネーズも値上がりしました。これは、油脂の原料である輸入大豆の価格が、小麦と同じ理由で高騰しているためです。輸入大豆の高騰は、豆腐や油揚げの値上げにもつながっています。一方、輸入豚肉の高騰から、ソーセージの内容量を減らした食品メーカーもあります。

このように、世界の食料事情はつねに不安定で、私たちの身近な食品が、突然値上がりしてもおかしくない状況にあります。輸出国が自国民を優先させることで、場合によっては、売ってもらえない事態だって起こりうるのです。食料をなるべく輸入に頼らず、国産をだいにしにしなければならない理由は、こうした点にもあるのです。

(監修/東京大学大学院教授 鈴木宣弘)

1 平成25年の水稻生育

(1) 気象経過 (比布アメダス)

5月から9月までの積算平均気温は2,696℃、平年比106%でやや高く、日照時間は851hr、平年比101%と平年並み、降水量は567mm、平年比108%でした。

(2) 育苗 (作業期は愛別町、生育期節は愛別町作況ほ ななつぼし)

4月は低温寡照により、融雪は平年より6日遅い4月22日となり、は種期も平年より2日遅れの4月25日となりました。育苗期間も低温寡照により、出芽や苗の生育にばらつきがみられました。

移植始めは平年より3日遅い5月25日、移植期は平年より1日遅い5月27日、移植終わりは平年より6日遅い6月6日となりました。移植が遅れたほ場では徒長苗や老化苗がみられました。

(3) 移植～出穂

移植後は高温多照となり、活着・初期生育ともに良好でした。分けつの発生は旺盛で、6月15日の茎数は443本/㎡と平年の162%まで増えました。

幼穂形成期は平年より9日早い6月20日、出穂期は平年より10日早い7月19日となりました。

(4) 登熟期間～収穫

出穂後、8月5半旬までの登熟期間は高温で推移し、アカヒゲホソミドリカスミカメの発生が多く斑点米被害が心配されましたが、適切な防除が行なわれたため被害はほとんど発生しませんでした。8月4半旬から9月1半旬は降雨が多く、気温は平年並みに推移しました。

成熟期は平年より11日早い9月5日となり、登熟期間は平年より1日短い47日間でした。

(5) 作況ほの概要 (表1)

㎡当穂数は平年よりやや少なく、一穂粒数は平年並、不稔は少なかったものの、㎡総粒数はやや少なくなりました。精玄米重は平年並となりました。

表1 上川農業改良普及センター作況ほ (愛別町)

収量構成要素及び決定要素

成苗ななつぼし	H25	平年	対比(%)
㎡当穂数(本)	612	649	94
一穂粒数(粒)	58.1	58.6	99
㎡当総粒数(粒)	35,557	38,031	93
稔実歩合(%)	94.3	91.1	104
㎡当稔実粒数(粒)	33,530	34,647	97
千粒重(g) 1.9mm上	22.6	22.4	101
精玄米重 (kg/10a) 1.9mm上	697	683	102
屑米重(kg/10a)	50	51	

(6) 品質

今年に登熟期間の最低気温・最高気温が高く、乳白・腹白粒の発生がみられました。

低蛋白米出荷率は「ななつぼし」15%、「ゆめぴりか」はS区分(6.8%以下)10%、第1区分(6.9~7.4%)54%でした。(JA上川中央)

2 来年度にむけて

(1) 浸種時の注意事項

浸種時の水温は10~12℃とし、浸種期間は7日程度としましょう。

催芽時の水温は30~32℃です。循環式催芽機で催芽する際は、褐条病対策のため穀物酢4%の50倍希釈液で催芽しましょう。

(2) ハウス準備

早期にビニールを掛けて苗床の乾燥と地温上昇に努めましょう。

するーらいフ

東北縦貫道一関ジャンクションから一般道を通り、その昔難工事であったという水界(すいかい)峠を越えた。それまで見て来た穏やかな夏の田園風景が、峠を境に目を疑うような光景へと切り替わった。宮城県本吉郡南三陸町志津川の被災地に辿り着いたのだ。

これまで画像などで、何度もお目にかかった風景であった。東北の稲の具合を見る研修の旅で立ち寄ったのである。陸前海岸を臨んだ良港であったであろう港も、大津波で砕かれた堤防などの復旧が急がれる状況であった。

あの防災対策庁舎が、鉄骨が剥き出しになったままの状態で建っている。命果てるまで住民に避難を叫び続けた乙女の声が聞こえて来るようになった。祭壇に手向けられた花束と線香の香が、3.11の記憶を鮮やかなものとした。周りを見渡しても、まだ生活の匂いを感じない。宿への道の傍らには、曲がりくねった線路の一部が剥き出しになったままであった。夕刻の宿の露天風呂からは、静かな風の湾内を漁船が2・3隻、そして遠くに志津川の町を望めた。次の日には東北道に戻って、仙台空港に程近い名取沼農協を訪ねた。

こちら3.11には、支店の損壊・職員の殉職等の傷を負った。この後勤められて訪ねた名取市上(ゆりあげ)地区でも呆然となった。ひとつの集落がすっぽりとなくなり、大津波が飲み込んでしまったその昔を、想像することは容易ではなかった。

太平洋を間近にした上地区は、一帯が野菜栽培の畑で、包み込むように農家が点在した。手付かずの農地には夏草だけが茂っていた。小高い丘には「上湊神社」が建立されていた。その祠の傍らには、自らも被災した地区の宮大工が、捜し求め回収した道具と木材をもとに執念で再興したことが綴られていた。さらに祠に2本立つ神木の間隔は、2尺5寸7分に納まり、このような災害が二度と来ないようにという願いが込められていた。

画像でしか知りえなかった東北の被災地の今は、復興と呼ぶにはおどましい厳しい現実があった。東北に9年前に産声を上げた球団が、この秋に吼えた。紙吹雪の舞う中の胴上げシーンを見詰めながら、この夏訪れた被災地の絵がだぶった。野球での頂点が奇跡を生むものではないが、奇跡に似た栄冠の喜びを、被災地の人々が共有したのは確かであろう。

間もなくこの1年が過ぎ去る。何年耐えればいいのか分からない町が有る。村がある。

※このコラムは連載です。



■ 職場からこんにちは！

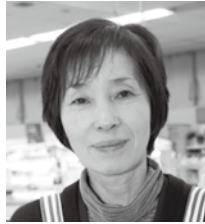
愛別店舗



井瀨 智明(準)



端場真弓美(準)



土屋とみ子(準)



高橋千亜紀(準)



長谷川公恵(準)



児島 正子(準)



田上ひろ子(準)



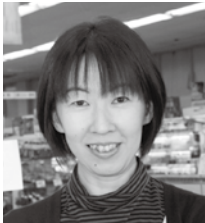
谷田由美子(準)



上野 泰史(準)



清水テル子(パ)



三浦 真理(パ)



富樫 美月(パ)



土屋 愛美(パ)

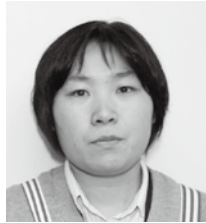


熱海 恵美(パ)

上川店舗



井上佐代子(準)



野地奈々子(準)



石山小百合(準)



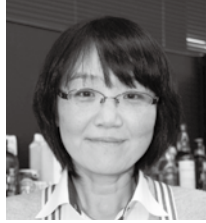
遠藤 聖子(準)



今 豊子(準)



笠松 友香(準)



畑中みどり(準)



杉崎小百合(パ)



久保 和美(パ)



阪本 由美(パ)



増子すみ江(パ)



熊谷千由紀(パ)



豊川 陽子(パ)





■ 職場からこんにちは！



生活課 課長
井上 裕也

地域の皆様に愛される お店作りを目指します！

「より良い品を、より安く」をモットーに地域の皆様に愛される店作りを目指して一同頑張っています。

今年9月から、移動販売車もAコープあいべつ店の直営になりました。生鮮食料品をはじめ一般食料品、日用雑貨、菓子等皆様のニーズに応えられるよう品揃えに努めて参りますので皆様の御来店を心よりお待ちしております。

それでは、Aコープあいべつ店、かみかわ店のスタッフを紹介いたします。



統括係長
伊藤 方人



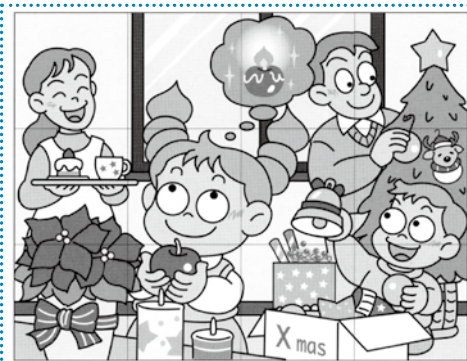
愛別店舗係長
荒川 英宣



上川店舗係長
松村 伸二

？まちがいさがし？

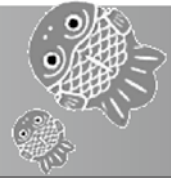
右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を探しましょう。



先月の答え

- 2…看板の屋根の形が違う
- 4…花がさをかぶっている
- 5…手の形が違う
- 11…バッグのアクセサリが違う
- 12…犬の口が開いている

JA上川中央 定期・定積貯金 キャンペーン実施中



平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

さて、当JAバンクでは期間中、定期貯金・定期積金を新規または増額書替でご契約いただきますと、金利アップやちょきんぎょグッズをご用意しております。ぜひこの機会にご来店下さい。

● キャンペーン期間

平成25年11月1日(金)～12月30日(月)

● 定期貯金契約期間

1年もの・・・店頭表示金利+0.15%

2～3年・・・店頭表示金利+0.20%

5年もの・・・店頭表示金利+0.30%

※対象商品は「スーパー定期貯金及び大口定期貯金」となります。

※定期貯金預入金額は10万円以上、満期書替は10万円以上増額で可能です。

● 定期積金契約期間

3年・・・店頭表示金利×1.0倍

5年・・・なんと0.5%!

一緒に100万円貯めませんか?

※定期積金は1万円/月・36万円以上、1.7万円/月・102万円以上の契約取扱いとなります。

※定期積金の取扱商品は定額式一般の契約期間3年、5年となります。

●個人のお客様に限らせていただきます。●ご契約いただいた定期貯金は「自動継続扱い」とさせていただきます。満期日以降の利率は店頭金利の取扱いとなります。●お利息に20.315%（国税15.315%、地方税5%）の分離課税となります。●本定期・定積貯金は貯金保険制度の対象となり、同制度の範囲内で保護されます。●商品の説明書は店頭に申し出ていただくか、JA北海道信連のホームページの説明書をご覧ください。●当JAでの新規取引のお客様は身分証明証をご持参ください。



JA 上川 中央

□本所金融共済課：01658-6-5312

□支所管理金融課：01658-2-1111

年末・年始の営業予定のお知らせ

営業日	部署 総販資 務売材	金融・共済		給油所		Aコープ	
		窓口	ATM	愛別	上川	あいべつ	かみかわ
12月15日(日)	休	業		9:00~17:00迄	8:00~18:00迄	休業	
12月22日(日)	休	業		9:00~17:00迄	8:00~18:00迄	9:00~17:00迄	
12月23日(月) 【天皇誕生日】	休	業		9:00~17:00迄	8:00~18:00迄	9:00~17:00迄	
12月24日(火)	通常営業						
12月25日(水)	通常営業						
12月26日(木)	通常営業						
12月27日(金)	通常営業						
12月28日(土)	休業	9:00~12:30迄		8:00~18:00迄		9:00~18:00迄	
12月29日(日)	休	業		9:00~17:00迄	8:00~18:00迄	9:00~17:00迄	
12月30日(月)	通常営業						
12月31日(火) 【大晦日】	8:30~12:00迄	休	業	8:00~12:00迄		9:00~12:00迄	9:00~12:30迄
1月1日(水) 【元旦】	休業						
1月2日(木)	休	業		9:00~16:00迄		休業	
1月3日(金)	休	業		9:00~16:00迄		休業	
1月4日(土)	休	業		9:00~17:00迄		休業	
1月5日(日)	休	業		9:00~17:00迄		休業	
1月6日(月)	通常営業						
1月8日(水)	本所8:30~16:30迄 支所8:30~16:00迄	本所9:00~16:30迄 支所9:00~16:00迄		8:00~16:30迄	8:00~16:00迄	9:00~16:30迄	9:00~16:00迄

※年始土曜日のATMは休業とさせて頂いておりますが、最寄りのセブン銀行をご利用できますので組合員の皆様のご理解・ご協力よろしくお願い致します。(土曜日の手数料…午後2時まで無料。)
なお、12月31日は全金融機関が非営業日となりますので、手数料が発生致します。

●愛ちゃん号の運行予定● 12月30日(月)~1月5日(日)まで運休。
1月6日(月)より通常運行致します。



- 3日 スーパーアークス上富良野店健事
定例企画会議
- 5日 内部審査（～8日 本所営農）
- 6日 上川町農民連盟拡大執行委員会
- 7日 JA北海道女性リーダー研修・北海道家の光大会（～8日 札幌）
- 8日 北海道肉専用種枝肉共励会（十勝）
Aコープ満値幸市（～9日 愛別）
コープさっぽろ農業賞受賞者の集い（札幌）
- 10日 食べる・たいせつフェスティバル（旭川）
- 11日 共済連救急車贈呈事業に係る寄贈式（上川消防署）
- 12日 愛別町WCS生産部第2回全体会議
臨時企画会議
内部審査（～14日 支所営農）
第10回北海道のご品評会（札幌）
振興センター指導班会議
- 13日 第2回北海道のごフェスティバル（札幌）
- 14日 第5回ブランド推進専門部会
上川管内JA女性部中央Bブロック研修会（比布）
総務金融・営農経済合同専門委員会
Aコープ満値幸市（～16日 上川）
- 15日 愛別町農業青色申告会講演会・慰労会（～16日 旭川）
- 18日 臨時企画会議
新卒予定者採用試験
コンプライアンス研修会（愛別）
愛別町産ななつぼしイオン試食販売（札幌・小樽・旭川）
- 25日 コンプライアンス研修会（上川）
第10回定例理事会
- 26日 第9回農家経済対策委員会
- 28日 JA懇談会（上川地区）
- 29日 JA懇談会（愛別地区耕種）

第9回理事会

平成25年10月29日

■報告事項

1. 組合員の脱退について
2. 農家経済対策委員会の報告について
3. 平成25年度JA共済コンプライアンス点検結果について
4. 法人設立に伴うクミカンの開設について

■議事

1. 組合員の加入報告並びに組合員資格について
2. 組合員の相続並びに譲渡について
3. 組合員の出資減額について
4. 規程等の一部改正について
5. 平成25年度産馬鈴薯に係る概算払いについて
6. 平成25年度コンプライアンス・プログラムの設定について
7. 短期資金の融資について

組合員のうごき

（平成25年10月29日現在）

正組合員戸数	397戸
組合員数	2,653名
うち正組合員数	616名
うち正団体数	36団体
うち准組合員数	2,037名
うち准団体数	74団体

自己資本(出資造成)の強化のご協力、誠にありがとうございます

日頃より、当JA事業運営にご理解・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、第5回通常総会において、自己資本の強化を図るべく組合員の皆様に事業分量配当からの出資金増口をご依頼申し上げておりましたが、11月末時点で7,586千円の増口をしていただきました。

大変厳しい農業情勢である時ですが、出資増口にご理解頂きましたことに改めて感謝申し上げますとともに、利用者皆様のニーズに対応できるよう、役職員一同誠心誠意努力して参りますので、今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

年金友の会

3泊4日

温泉湯活のご案内



● 日程	平成26年1月14日（火）～1月17日（金）	● 申込期日	平成26年1月7日（火）
● 場所	上川町層雲峡温泉「ホテル大雪」	● お問い合わせ	愛別支部 ☎6-5312
● 負担金	1人 18,500円		上川支部 ☎2-1111

今年もカラオケやビンゴゲーム大会など多数ご用意しておりますので、多数の会員様の参加をお待ちしております。

※詳しくは、事務局（金融共済課）までお問い合わせ下さい。

今月号の表紙

知事賞を受賞した
鉢呂牧場の鉢呂真人さん
(愛別地区)

